令和６年度北海道高等学校体育大会

第７５回北海道高等学校ソフトボール選手権大会

兼　第７６回全日本高等学校女子ソフトボール選手権大会北海道予選会

兼　第５９回全日本高等学校男子ソフトボール選手権大会北海道予選会

実　施　要　項

１．主　　　催　（公財）北海道高等学校体育連盟　北海道教育委員会　北海道ソフトボール協会

２．後　　　援　（公財）北海道スポーツ協会　帯広市　帯広市教育委員会　（公財）帯広市スポーツ協会

　　（予　　定）　　　　音更町　音更町教育委員会　（公財）音更町スポーツ協会

３．主　　　管　　北海道高等学校体育連盟ソフトボール専門部

十勝ソフトボール協会　帯広ソフトボール協会　音更ソフトボール協会

４．期　　　日　(1)　開会式　令和６年６月　８日（土）

(2) 競　技　令和６年６月　８日（土）～９日（日）　予備日６月１０日（月）

　　　　　　　　(3)　閉会式　令和６年６月　９日（日）

５．会　　　場　(1)　開会式　札内川河川敷ファミリー広場　ソフトボール球場　A球場

　　　　　　　　 　(雨天時） 音更町総合体育館『サンドームおとふけ』

(2)　競　技　札内川河川敷ファミリー広場　ソフトボール球場　A・B球場

音更中央公園　　　　　　　 ソフトボール球場　 C・D球場

(3)　閉会式　札内川河川敷ファミリー広場　ソフトボール球場　A球場

６．競技規定　（公財）日本ソフトボール協会2024年度オフィシャルルールに則り行う。

　　　　　　　　本大会はサスペンテッドゲームを採用する。

７．競技方法　本大会はトーナメント戦形式とする。

８．試　合　球　（公財）日本ソフトボール協会検定３号球（ナガセケンコー球ゴム）とする。

９．参加資格　(1)　北海道高等学校体育連盟加盟校の在学生徒で、当該競技要項により全道大会出場資格を

得た生徒に限る。

　　　　　　　　(2)　 北海道ソフトボール協会を経て（公財）日本ソフトボール協会に令和６年度加盟、登録

されたチームであること。

　　　　　　　　(3)　 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、加入する意志のある者。

　　　　　　　　(4)　 平成１７年４月２日以降に生まれた生徒とし、同一学年の出場は１回限りとする。

　　　　　　　　(5)　 チーム編成は、全日制課程、定時制課程、通信制課程の混成は認めない。

　　　　　　　(6)　 　以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。

ア　部員不足に伴う合同チーム

（都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合）

詳細は、（公財）全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム

参加規程」と専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。

　　　　　　　　　　イ　統廃合対象校による合同チーム　（統廃合完了前の２年間に限る）

　(7)　転校６ヶ月未満の生徒の出場は認めない。（外国人留学生も含む。）但し、一家転住等

やむを得ない場合は高体連支部長の許可があればこの限りではない。

　　　　　　　　(8)　本大会に出場するチームは、あらかじめ健康診断を受け、所属学校長が身体、人物に

適当と認めた生徒とする。

(9)　参加資格の特例

　　（ア）　上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(7)の参加資格を満たした場合は、別途に定

める規定に従い大会参加を認める。

（イ）　(4)の下線部については、学年の区分を設けない。全日制課程に在籍する生徒は

同一競技３回限りの出場とする。なお、高等専門課程については、第３学年ま

での１９歳未満に限る。（同一学年での出場は１回限り。）

　　（ウ）　合同チームの大会参加を認める。

但し、「部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」を参照すること**。**

(10)　大会資格の別途規定

　　　　北海道高等学校体育連盟校以外の学校に在籍し、北海道高等学校体育大会に参加を

認められた生徒であること。

(11)　以下の条件を具備すること。

　　（ア）　大会参加を認める条件

　　　　　　①　高等学校体育連盟の目的及び永年に渡る活動を理解し、それを尊重すること。

　　　　　　②　参加を希望する学校にあっては、年齢・修業年限ともに高等学校と一致して

いること。

　　　　　　③　各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として日常継続的に責任ある

顧問教員の指導の下に適切に行われており、部活動時間等が他の高等学校

に比べて著しく均衡を失しておらず、運営が適切であること。

　　（イ）　大会参加に際し厳守すべき条件

　　　　　　①　北海道高等学校体育大会参加生徒の指導基準及び参加心得を遵守し、競技

種目・開催要項及び申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営

に協力すること。

　　　　　　②　大会参加に際しては、責任ある教員が引率するともに、万が一の事故の発生

に備えて損害保険に加入しておく等、万全の対策を講じておくこと。

10．参加制限　(1)　本大会に出場するチーム編成は、引率責任者１名・監督１名、選手17名

マネージャー１名とする。引率責任者と監督は兼任できない。

　　　　　　　　(2)　外国人留学生の参加については、チーム登録2名以内とする。

11．参　加　料 (1)　参加料　1人1,500円（選手のみ）

　　　　　　　　(2)　納入方法　下記口座にて振り込むこと。

　　　　　　　　(3)　振込先 金融機関名：北海道銀行

支　店　名：岩見沢支店（店番号：501）

　　　　　　　　　　　　　　 口　座　名：普通預金

　　　　　　　　　　　　　　 口座番号：1537655

　　　　　　　　　　　　　　 名　義　人：北海道高体連ソフトボール専門部全道大会

　委員長　武笠　伊佐央

12．参加申込 (1)　所定の用紙によりプログラム掲載用１部、申込用紙２部の３部を作成する。

(2)　参加申し込みに必要な用紙は、個人情報保護の目的により申し込み用とプログラム掲載用の２種類あるので注意すること。

　　　　　　　　　　プログラム掲載用…高体連ソフトボール専門委員の下記アドレスへ送信する。

　　　　　　　　　　　　　Email: [okabe@obihiro-ohtani.ed.jp](javascript:%20addrSendMail('%25E5%25B2%25A1%25E9%2583%25A8%25EF%25BC%2588%25E5%25B8%25AF%25E5%25A4%25A7%25E8%25B0%25B7%25EF%25BC%2589',%20'okabe%2540obihiro-ohtani.ed.jp');)

　　　　　　　　　　申　込　用　紙…以下へそれぞれ一部ずつ送付する。①へはFAXでも可とする。

①〒062-0905　札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号

　　　　　　　北海道立総合体育センター内　北海道ソフトボール協会　宛

　　　　　　　　TEL　011-820-1675　FAX　011-820-1676

　　　　②〒068-0818　岩見沢市並木町１番地５

　　　　　　　岩見沢農業高等学校　道高体連ソフトボール専門部　武笠　伊佐央　宛

　　　　　　　　TEL　0126-22-0130　FAX　0126-22-5362

申し込み期限　　５月２２日（水）（午前）必着のこと。

13．表　　　彰　(1)　優　勝　校‥優勝旗、優勝杯、賞状

　　　　　　　　(2)　準優勝　校‥準優勝旗、準優勝杯、賞状

　　　　　　　　(3)　第３位　校‥賞状　※但し、出場チーム数による。

　　　　　　　　(4)　優秀選手賞‥盾、賞状

14．組み合わせ　組み合わせ抽選は、令和６年５月２４日（金）　15：00～　オンラインにて行う。

会場：　北海道岩見沢農業高等学校

　　　　　　　　　　　〒068-0818　北海道岩見沢市並木町1-5

　　　　　　　　　　　TEL0126-22-0130

15．諸　会　議　(1) 専門委員会・運営会議 令和６年６月７日（金）　13：00～

会場：　帯広三条高等学校

　　　　　　　　(2)　監督会議　　　令和６年６月７日（金）　16：00～

　　　　　　　　　　　 会場：　帯広三条高等学校

(3)　審判員・記録員会議 　　　令和６年６月８日（土）　 8：00～

　　　　　　　　　　　 会場： 札内川河川敷ファミリー広場　ソフトボール球場　A球場

16．公式練習　令和６年６月７日（金）　8：00～14：00

会場：　札内川河川敷ファミリー広場　ソフトボール球場　３面

　　　　音更中央公園　　　　　　　　ソフトボール球場　２面

17．諸　連　絡　(1)　参加校の生徒は、健康保険証を持参すること。

　　　　　　　　(2)　競技中の疾病、損傷等の応急処置は大会本部で行う。その後の処置については、

引率責任者の責任において対応すること。

　　　　　　　　(3)　その他の事項については、別途出場チームへ直接連絡する。

　　　　　　　　(4)　プログラムは各チームのエントリー数を配布する。

　　　　　　　　(5)　雨天時、開会式のサンドームおとふけは体育館のため上靴が必要となります。